ふくどみっ子

福富小学校便り
NO.３３
2025年3月１８日（火）
文責　校長　熊本由美子

≪校訓　あなたには伸びる力がある　今日の努力がそれを創り育てる　さぁがんばろう！≫

（学校教育目標）自ら学び、思いやりと元気あふれる子どもの育成

御卒業　おめでとうございます

３月１４日（金）、６年生３５名が卒業の日を迎えました。白石町農業委員会事務局長山下英治様、教育委員堤王宏様をはじめ多くの御来賓の皆様の御臨席を賜り、保護者の皆様、１年生から５年生までの在校生、そして職員が参列して、６年生の成長した姿をみんなで祝うことができました。厳粛な雰囲気の中での卒業証書授与、６年生の力強い誓いの言葉とメッセージ、心を合わせた歌声、在校生の心のこもったお祝いの言葉と歌、全校児童で声高らかに歌う校歌、どの場面も感動的でした。心に残る卒業式にしようという子どもたちの一生懸命な思いが、会場や校舎内にあふれていて、こんな感動に出会えるこの仕事のありがたさを感じずにはいられませんでした。

卒業式は「儀式的行事」、学校生活の節目に厳粛な気持ちを味わい、新しい生活への意欲へつながるようにする行事です。儀式ですので並び方、歩き方、話を聞くときの姿勢、礼や拍手の仕方など、子どもたちが礼儀や作法を学ぶ場でもあります。この学びが、子どもたちが将来社会に出たときのマナーとして役立つと思います。

また、卒業式の全体練習や準備等を通して、６年生から５年生へと最上級生のバトンが引き継がれていきます。６年生のがんばりを今度は自分たちが受け継いで、下の学年に送っていく、そのような「つながり」が、福富小のよき伝統を創っています。

これまで子どもたちを見守り育てていただいた地域の皆様に、心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました。中学校に進学しましても、またよろしくお願いいたします。

【堂々とした態度で臨む決意表明と証書授与】

【お別れの言葉：一人一人がしっかり声を出しました。歌声も素敵でした。】

【教室での、最後のお別れと見送り】

たくさんのきれいなお花、ありがとうございました！！

　卒業式のために御家庭からたくさんのきれいなお花を頂きました。おかげさまで、花いっぱいの素敵な卒業式になりました。本当にありがとうございました。

入賞おめでとう！

　読書感想文やスポーツですばらしい成績を収めました。

◎新春読書感想文コンクール
　☆県佳作

　６の１　山下　香帆　さん

◎第３８回大川木の香マラソン大会
　☆１．５㎞５年生男子の部

　第１位　５の２　久原　瑛大　さん　５分０５秒

5年生　ありがとう！

　５年生が育てた大豆を２月に販売しました。大豆の購入に御協力いただきました皆様、ありがとうございます。その売り上げで、カラーコーン、鉛筆削りを購入してもらいました。また、学校の図書室に新しい本を寄贈してもらいました。カラーコーンは体育の授業等で、鉛筆削りは各クラスで活用していきます。また、本については手続きをして、４月には貸し出しができると思います。５年生のみなさん、本当にありがとうございました。

☆１年生から５年生が登校するのもあと３日となりました。次の学年に向けて、各クラスでは今年度のまとめを行っています。学習面、生活面共にしっかり仕上げをして、春休みを迎えたいと思っています。私は、毎日、子どもたちの笑顔とあいさつに元気をもらっています。毎朝、お子さんを送り出していただき、ありがとうございます。今年度もあとわずかですが、最後までよろしくお願いいたします。